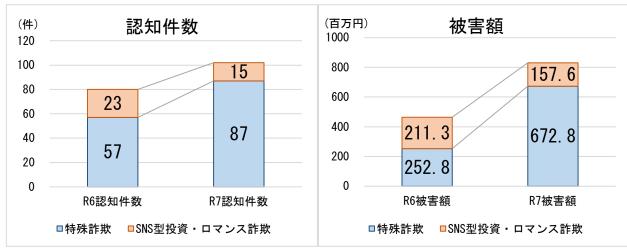
特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の現状 (令和7年9月末暫定値)

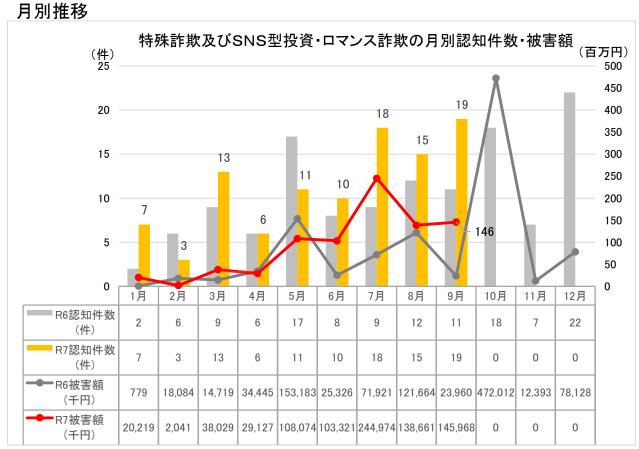
令和7年10月6日 組織犯罪対策課

1 認知状況



	認知件数		被害額	
	件数	前年同期比	金額	前年同期比
特殊詐欺及びSNS型投資 ・ロマンス詐欺	102件	+22件	830, 413, 492円	+366, 332, 492円
内訳 特殊詐欺	87件	+30件	672, 809, 832円	+420, 015, 832円
SNS型投資・ロマンス詐欺	15件	-8件	157, 603, 660円	-53, 683, 340円

2



特殊詐欺の特徴 交付形態 現金送付型, 1件, 1% 電子マネー型, 4件, 5% 手口別の構成 Ο キャッシュカード 詐欺盗, 13件, 15% 暗号資産送付型,5件,6% その他, 1件, 1% 振込型 (ATM), 交際あっせん, 3件, 3% 金融商品, 3件, 3% 現金手交型, 25件, 29% 総数 総数 16件, 18% 還付金,6件,7% 87 87 46件, 53% 振込型 (窓口), キャッシュカード 架空料金請求, 3件, 3% 手交·窃取型, 11件, 13% 振込型(ネットバンキング), 17件, 20% 13件.15% 預貯金, 4件, 5% 振込型(暗号資産口座への振込),2件,2% ※ 「インターネットバンキング」による被害額が最も多く、 約2億7,078万円と特殊詐欺全体の40%を占める。 初回接触手段 年齢構成 O (人) その他,1件,1% メール・SMS, 2件, 2% 60 50 50 SNS, 12件, 14% 40 総数 30 携帯電話. 固定電話, 87 20 21件, 24% 51件, 59% 10 5 10 0 10.20代 30代 40代 50代 60代 70代~ ※ 65歳以上の高齢者は55人(63%)

